

社会科 中学校3年

単元名「日本国憲法と基本的人権」

本時の流れ(8/11)

【導入】

よく届く“ダイレクトメール”
どうして個人情報を知っているのだろう？

- ・本時の学習内容が「社会の変化と人権尊重」であることを理解する。
- ・本時の学習に関心をもつ。

【新しい人権とは】

なぜ「新しい」人権が必要なのだろう？

基本的人権の広がりについて考える。

【知る権利】

知る権利を実現するために国や地方公共団体が行っている施策について知る。

【プライバシーの権利】

プライバシーが侵害される例について考える。

どんな時に侵害されるだろう？

【インターネットと人権】

インターネット社会の進展と基本的人権との関係について考える。

「ネット社会」のよい点と問題点を考えよう。

【まとめ】

本時の学習内容を確認する。

【本時の目標】「社会の変化と人権尊重」

基本的人権の内容が社会の変化に応じて拡大していることを理解する。

【資料の活用】

個人情報が売買されている現状を教科書や資料集、新聞報道等で紹介し、知らないうちに人権が侵害されていることに気付かせる。

【思考力を伸ばす】

既習の基本的人権の拡大や、日本国憲法制定当時と現代との社会構造の比較から、急激な社会の変化と人権の拡大について考えさせる。

【ワークシートの活用・言語活動の充実】

ワークシートを活用し基本的な用語を整理、確認する。

ワークシート例

【思考力を伸ばす】【資料の活用】

- ・資料を活用し、マスメディアやインターネットが果たす役割の重要性に気付かせる。
- ・資料を活用し、表現の自由とプライバシーの権利との関係について考えさせる。

【情報モラルに関する学習】

教科書の「『ネット社会』とつきあうために」を読み、ネット社会の進展と基本的人権との関係について考えさせるとともに、ネット社会の功罪に気付かせる。

【ワークシートの活用・言語活動の充実】

【思考力を伸ばす】

- ・ワークシートを活用し基本的な用語を整理する。
- ・本時の学習内容をもとに、思考力を育てる発展的な課題に取り組みさせる。

ワークシート例

HOME

CLICK

学習指導案
はこちら

単元の流れへ

CLICK

板書例
はこちら



授業改善の視点

- ・既習の基本的人権の拡大の歴史や、日本国憲法制定当時と現代との社会構造を比較させ、急激な社会の変化と人権の拡大について考えさせる。
- ・日本国憲法の条文が十分読み込めるよう用語の理解など言語活動を充実させることも踏まえて指導する。